

☆今月の内容

- トピックス
 - ・陶&くらしのデザイン展2012を開催しました！
- 技術紹介
 - ・X線光電子分光を用いたポリマーの分析について
 - ・木質断熱・吸音材の試作・開発について
 - ・溜醤油の火入れ滓の生成について
 - ・スマートテキスタイルについて
- お知らせ

《トピックス》

●陶&くらしのデザイン展2012を開催しました！

あいち産業科学技術総合センターを始め、陶磁器に関係する全国の公設試験研究機関が取り組んだデザイン開発の成果や試作品を一堂に集めて公開展示する「陶&くらしのデザイン展2012」の本展（瀬戸展）を、7月5日（木）から11日（水）までの7日間、瀬戸蔵（瀬戸市）で開催しました。

展示会では、陶磁器を中心とした食器やインテリア用品が展示され、あいち産業科学技術総合センター瀬戸窯業技術センターからは、花祭を中心に東三河・奥三河の民俗文化財にスポットを当てた「観光関連商品」や、産地の組合を支援し「道の駅瀬戸しなの」向けに開発した「瀬戸焼そば用皿」等の新商品、素地と上絵釉薬の同時焼成や素焼工程後の加飾も可能な「低温焼成セラミックスの加飾技術」及び地元陶磁器業界が瀬戸焼新製品開発の参考資料とする「瀬戸焼創作図案集」を出展しました。

その他にも今回の展示会では、今年閉所となった、独立行政法人産業技術総合研究所中部センター瀬戸サイトの収蔵品・試作品の一部を展示する特別コーナーも併設されました。

開催期間中は瀬戸市内の製陶業者を始め、多くの関係者にご来場いただき、商品開発の参考としていただきました。

陶磁器関連のデザイン相談に瀬戸窯業技術センターを是非ご利用ください。

